

大学番号：私175

[平成22年度設置]

計画の区分：学部の設置

届出

専修大学 人間科学部

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 専修大学
平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 学長室企画課

職名・氏名 課長補佐 佐藤 公子
田辺 正明

電話番号 044-911-1252

（夜間） 044-911-1252

F A X 044-900-7803

e-mail kikaku@acc.senshu-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には届出時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

	ページ数
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要等	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	21
4. 既設大学等の状況	23

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 専修大学

(2) 大学名

専修大学

(3) 大学の位置

〒214-8580
神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号
(〒101-8425)
(東京都千代田区神田神保町三丁目8番1)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(ヒダカ ヨシヒロ) 日高義博 (現職就任年月)		
学長	(ヒダカ ヨシヒロ) 日高義博 (平成16年9月1日)		
学部長	(ウト エイコ) 宇都榮子 (平成22年4月1日)		
学科長		(シモトマイ アツシ) 下斗米 淳 (平成22年4月1日)	心理学科長就任(22)
学科長		(ヒロタ ヤスオ) 広田康生 (平成22年4月1日)	社会学科長就任(22)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成20年度に報告済の内容 → (20)
平成23年度に報告する内容 → (23)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成20年度開設の4年制の学科の場合(平成23年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
人間科学部 心理学科 学士(心理学)	4年	70人	— 年次 人	280人	
人間科学部 社会学科 学士(社会学)	4	120	—	480	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

人間科学部心理学科

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70 (-) [-]	—	70 (-) [-]	—	() []	() []	() []	() []	1.11倍	
志願者数	1,698 (-) []	— (-) [-]	1,726 (-) []	— (-) [-]	() []	() []	() []	() []		
受験者数	1,643 (-) []	— (-) [-]	1,656 (-) []	— (-) [-]	() []	() []	() []	() []		
合格者数	239 (-) []	— (-) [-]	228 (-) []	— (-) [-]	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	82 (-) [-]	— (-) [-]	74 (-) [2]	— (-) [-]	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.17		1.05							

人間科学部社会科学科

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 120 (-) [-]	人 -	人 120 (-) [-]	人 -	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.25倍	
志願者数	1,563 (-) []	- (-) [-]	1,586 (-) []	- (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	1,462 (-) []	- (-) [-]	1,501 (-) []	- (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	439 (-) []	- (-) [-]	422 (-) []	- (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	169 (-) [-]	- (-) [-]	132 (-) [-]	- (-) [-]	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.40		1.10							

- (注) ・ () 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入**してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

人間科学部心理学科

学年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 82	[-] -	[2] 74	[-] -	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[-] 80	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3年次			/		/		[]	[]	
4年次	/						/		
計			[-] 82	[-]	[2] 154	[-]			

人間科学部社会学科

学年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 169	[-] -	[-] 132	[-] -	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[-] 168	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	[]	[]			
4年次			[]	[]					
計			[-] 169	[-] 300	[]	[]			

(注) ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

人間科学部心理学科

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [0]	1.2%
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 82人	
	(主な退学理由) ・その他 1人		
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [2]	0.0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 81人	
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 74人	
	(主な退学理由) 該当なし		
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度 (平成25年4月1日～ 平成26年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

人間科学部社会科学

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成22年度 (平成22年4月1日～ 平成23年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [0]	0.6%
	うち平成22年度入学者 1人	うち平成22年度 169人	
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 1人		
平成23年度 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	計 [0]	(累積)計 [0]	0.0%
	うち平成22年度入学者 0人	うち平成22年度 168人	
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 132人	
	(主な退学理由) 該当なし		
平成24年度 (平成24年4月1日～ 平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
	(主な退学理由)		
平成25年度 (平成25年4月1日～ 平成26年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	平成24年度 人	
	うち平成25年度入学者 人	平成25年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年月前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<人間科学部 心理学科>

(1)授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	心理学概論A	1 前	2				1						
	心理学概論B	1 後	2				1						
	心理学データ解析 1 A	1 前	1						1				
	心理学データ解析 1 B	1 後	1						1				
	心理学基礎実験 1	1 通	2				1						
	心理学基礎実験 2	2 通	4				1						
	心理学研究法 1	3 通	4				6	7	7	6	2	1	職位変更 (昇格) (23)
													職位変更 (昇格) (22)
	心理学研究法 2	4 通	4				6	7	7	6	2	1	職位変更 (昇格) (23)
													職位変更 (昇格) (22)
	卒業論文	4 通	8				6	7	7	6	2	1	職位変更 (昇格) (23)
													職位変更 (昇格) (22)
	心理学講読 1	3 通	4				1	4	3		±		職位変更 (昇格) (23)
													職位変更 (昇格) (22)
	心理学講読 2	4 通	4		4		1	4	3		±		職位変更 (昇格) (23)
													職位変更 (昇格) (22)
	知覚心理学A	2・3 前		2				1					
	知覚心理学B	2・3 後		2				1					
	認知心理学A	2・3 前		2				1					
	認知心理学B	2・3 後		2				1					
	学習心理学A	2・3 前		2				1					
	学習心理学B	2・3 後		2				1					
	生理心理学A	2・3 前		2				1			±		職位変更 (昇格) (22)
	生理心理学B	2・3 後		2				1			±		職位変更 (昇格) (22)
	発達心理学A	2・3 前		2			1						
	発達心理学B	2・3 後		2			1						
	社会心理学A	2・3 前		2			1						
	社会心理学B	2・3 後		2			1						
	人格心理学A	2・3 前		2				1					
	人格心理学B	2・3 後		2				1					
	臨床心理学A	2・3 前		2			1						
	臨床心理学B	2・3 後		2			1						
	犯罪心理学A	2・3 前		2							±		研究 (長期研究員) による平成23年度担当者変更 (23) 担当 越智啓太 (兼任教員)
	犯罪心理学B	2・3 後		2							±		研究 (長期研究員) による平成23年度担当者変更 (23) 担当 越智啓太 (兼任教員)
心理学コンピュータ実習A	1・2 前		2										
心理学コンピュータ実習B	1・2 後		2										
心理学データ解析 2 A	2・3 前		1						1				
心理学データ解析 2 B	2・3 後		1						1				
心理学の思想と歴史A	3・4 前		2					1					
心理学の思想と歴史B	3・4 後		2				1						
情報処理心理学実習A	3・4 前		2										
情報処理心理学実習B	3・4 後		2										
基礎心理学特殊講義 1	3・4 前		2										
基礎心理学特殊講義 2	3・4 後		2										
基礎心理学特殊講義 3	3・4 前		2										
基礎心理学特殊講義 4	3・4 後		2										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	基礎心理学特殊講義 5	3・4 前		2								
	基礎心理学特殊講義 6	3・4 後		2								
	基礎心理学特殊講義 7	3・4 前		2								
	基礎心理学特殊講義 8	3・4 後		2								
	基礎心理学特殊講義 9	3・4 前		2								
	基礎心理学特殊講義 10	3・4 後		2								
	心理学特殊講義 1	3・4 前		2		1	+					職位変更(昇格) (23)
	心理学特殊講義 2	3・4 後		2		1	+					職位変更(昇格) (23)
	心理学特殊講義 3	3・4 前		2								
	心理学特殊講義 4	3・4 後		2		1						
	心理学特殊講義 5	3・4 前		2			1					
	心理学特殊講義 6	3・4 後		2								
	心理学特殊講義 7	3・4 前		2								
	心理学特殊講義 8	3・4 後		2								
	心理学特殊講義 9	3・4 前		2		1						
	心理学特殊講義 10	3・4 後		2		1						
	精神病理学A	3・4 前		2								
	精神病理学B	3・4 後		2								
	臨床心理学実習A	4 前		1			1					
	臨床心理学実習B	4 後		1			1					
小計 (61科目)		—	32	100	0	6 7	6 7	6	2	1	0	0
合計 (61科目)		—	32	100	0	6 7	6 7	6	2	1	0	0

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません。)

(2)授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
10	51	0	61	10	51	0	61	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。(ただし, 未開講科目があった場合は, (1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

<人間科学部社会科学科>

(1)授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	社会学原論1	1 前	2			1						
	社会学原論2	1 後	2			1						
	社会調査の基礎	1 前	2			1						
	調査設計と実施方法	1 後	2			1						
	社会統計法・実習	1・2 通		4		1						
	資料とデータの分析法	2・3 前		2								
	質的分析法	2・3 後		2								
	社会調査実習A	2・3 通		4		6	7	6	2	1		職位変更 (22)
	社会調査実習B	3・4 通		4		6	7	2	1			研究 (中期研究員) による平成23年度担当者変更 (23) 担当 雪村まゆみ (兼任教員)
	文献研究A	2・3 通		4					1			職位変更 (昇格) (22)
	文献研究B	3・4 通		4					1			
	社会調査士実習	3・4 通		4		2	1					
	比較社会論1	2・3・4 前		2		1						
	比較社会論2	2・3・4 後		2		1						
	ネットワーク・メディア論1	2・3・4 前		2				1				
	ネットワーク・メディア論2	2・3・4 後		2				1				
	社会意識論1	2・3・4 前		2		1						
	社会意識論2	2・3・4 後		2		1						
	現代社会論1	2・3・4 前		2		1						
	現代社会論2	2・3・4 後		2		1						
	現代文化論1	2・3・4 前		2					1			
	現代文化論2	2・3・4 後		2					1			
	生活の社会学1	2・3・4 前		2		1		1				職位変更 (昇格) (22)
	生活の社会学2	2・3・4 後		2		1		1				職位変更 (昇格) (22)
	仕事の社会学1	2・3・4 前		2		1						
	仕事の社会学2	2・3・4 後		2		1						
	福祉の社会学1	2・3・4 前		2		1						
	福祉の社会学2	2・3・4 後		2		1						
	ケアの社会学1	2・3・4 前		2		1						
	ケアの社会学2	2・3・4 後		2		1						
	家族の社会学1	2・3・4 前		2		1						
	家族の社会学2	2・3・4 後		2		1						
	民俗学1	2・3・4 前		2								
	民俗学2	2・3・4 後		2								
	地域社会学A-1	2・3・4 前		2		1						
	地域社会学A-2	2・3・4 後		2		1						
	地域社会学B-1	2・3・4 前		2		1						
	地域社会学B-2	2・3・4 後		2		1						
	地域社会学C-1	2・3・4 前		2				1				
	地域社会学C-2	2・3・4 後		2				1				
	エリア・スタディーズA-1	2・3・4 前		2		1						
	エリア・スタディーズA-2	2・3・4 後		2		1						
	エリア・スタディーズB-1	2・3・4 前		2								
	エリア・スタディーズB-2	2・3・4 後		2								
	経済学概論1	2・3 前		2								
	経済学概論2	2・3 後		2								
	現代経済論1	2・3 前		2								
	現代経済論2	2・3 後		2								
	社会政策論1	2・3・4 前		2								
	社会政策論2	2・3・4 後		2								
社会運動論1	2・3・4 前		2									
社会運動論2	2・3・4 後		2									
日本経済史1	3・4 前		2									
日本経済史2	3・4 後		2									
社会保障論1	2・3・4 前		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	社会保障論2	2・3・4 後		2								隔年開講による未開講 (23)	
	サブカルチャー論1	2・3・4 後		2									
	サブカルチャー論2	未開講 2・3・4 後		2									
	宗教学1	2・3・4 前		2									
	宗教学2	2・3・4 後		2									
	神話学	2・3・4 前		2									
	心の哲学	2・3・4 前		2									
	社会哲学	未開講 2・3・4 前		2									隔年開講による未開講 (23)
	言論法1	2・3・4 前		2									
	言論法2	2・3・4 後		2									
	ジェンダー史1	2・3・4 前		2									
	ジェンダー史2	2・3・4 後		2									
	地方自治論	2・3・4 前		2									
	多文化共生国際社会論	2・3・4 前		2									
	国際協力論	2・3・4 後		2									
	自然地理学概論1	1・2 前		2									
	自然地理学概論2	1・2 後		2									
	地球環境問題	2・3・4 後		2									
	社会学思想史	3・4 前		2		1							
	日本社会史	3・4 前		2		1	1				職位変更 (昇格) (22)		
	地域研究概論	3・4 後		2		1							
	日本史概説1	1・2 前		2									
	日本史概説2	1・2 後		2									
	アジア史概説1	1・2 前		2									
	アジア史概説2	1・2 後		2									
	欧米史概説1	1・2 前		2									
	欧米史概説2	1・2 後		2									
	憲法	2・3 通		4									
	社会学特殊講義A	2・3・4 前		2									
	社会学特殊講義B	2・3・4 前		2									
	社会学特殊講義C	2・3・4 前		2									
	社会学特殊講義D	未開講 2・3・4 後		2								隔年開講による未開講 (23)	
	社会学特殊講義E	2・3・4 後		2									
社会学特殊講義F	未開講 2・3・4 後		2								隔年開講による未開講 (23)		
基礎ゼミナール	1 通		4		9	9	3	2	1		研究 (長期研究員) 期間終了による担当者変更 (23) 担当者 樋口博美		
専門ゼミナールA	3 通		4		10	11	3	2	1		教員の担当科目調整による科目担当者変更 (22) 担当者 玉川貴子 (兼任教員)		
専門ゼミナールB	4 通		4		10	11	3	2	1		研究 (長期研究員) による平成22年度科目担当者変更 (22) 担当者 神野賢二 (兼任教員)		
卒業論文	4 通		8		10	11	3	2	1		職位変更 (昇格) (22)		
小計 (93科目)	—		28	184	0	10	11	3	2	1	0	0	
合計 (93科目)	—		28	184	0	10	11	3	2	1	0	0	

- (注) ・ 届出書の様式第2号 (その2の1) に準じて作成してください。
- ・ 届出時の授業科目全て (兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時 (平成22年度に届出された大学等は届出時) より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ 「配当年次」について, 届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等 (平成19年度届出以前) についても, 届出時の状況を黒字で記載してください。また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
- なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1) 授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3) 未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
8	85	0	93	8	85	0	93	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	社会学特殊講義D	2	234	専門	選択	隔年開講による未開講、代替措置は無
2	社会学特殊講義F	2	234	専門	選択	隔年開講による未開講、代替措置は無
3	サブカルチャー論2	2	234	専門	選択	隔年開講による未開講、代替措置は無
4	社会哲学	2	234	専門	選択	隔年開講による未開講、代替措置は無

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

隔年開講による未開講科目については、学生の興味・関心に合わせ、多様な科目を配置するとともに、配当年次に幅を持たせているため、学生の履修への影響はないものとする。
 学生の周知方法については、開講前(ガイダンス時)に印刷物によって周知を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.04}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

<人間科学部教養科目>

(1)授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	文学101	1・2・3・4 前		2								
	文学102	1・2・3・4 後		2								
	文学201	1・2・3・4 前		2								
	文学202	1・2・3・4 後		2								
	文学301	1・2・3・4 前		2								
	文学302	1・2・3・4 後		2								
	歴史学101	1・2・3・4 前		2								
	歴史学102	1・2・3・4 後		2								
	歴史学201	1・2・3・4 前		2								
	歴史学202	1・2・3・4 後		2								
	歴史学301	1・2・3・4 前		2								
	歴史学302	1・2・3・4 後		2								
	心理学101	1・2・3・4 前		2								
	心理学102	1・2・3・4 後		2			1	±				職位変更(昇格) (23)
	心理学201	1・2・3・4 前		2								
	心理学202	1・2・3・4 後		2			1	±				職位変更(昇格) (23)
	心理学301	1・2・3・4 前		2				1				
	心理学302	1・2・3・4 後		2			1					
	哲学101	1・2・3・4 前		2								
	哲学102	1・2・3・4 後		2								
	哲学201	1・2・3・4 前		2								
	哲学202	1・2・3・4 後		2								
	倫理学101	1・2・3・4 前		2								
	倫理学102	1・2・3・4 後		2								
	論理学101	1・2・3・4 前		2								
	論理学102	1・2・3・4 後		2								
	芸術学101	1・2・3・4 前		2								
	芸術学102	1・2・3・4 後		2								
	芸術学201	1・2・3・4 前		2								
	芸術学202	1・2・3・4 後		2								
	芸術学301	1・2・3・4 前		2								
	芸術学302	1・2・3・4 後		2								
	文化人類学101	1・2・3・4 前		2								
	文化人類学102	1・2・3・4 後		2								
	文化人類学201	1・2・3・4 前		2								
	文化人類学202	1・2・3・4 後		2								
	文化人類学301	1・2・3・4 前		2								
	文化人類学302	1・2・3・4 後		2								
	法学101	1・2・3・4 前		2								
	法学102	1・2・3・4 後		2								
	政治学101	1・2・3・4 前		2								
	政治学102	1・2・3・4 後		2								
	政治学201	1・2・3・4 前		2								
	政治学202	1・2・3・4 後		2								
	経済の世界101	1・2・3・4 前		2								
経済の世界102	1・2・3・4 後		2									
地理学101	1・2・3・4 前		2									
地理学102	1・2・3・4 後		2									
地理学201	1・2・3・4 前		2									
地理学202	1・2・3・4 後		2									
社会学101	1・2・3・4 前		2									
社会学102	1・2・3・4 後		2			1						
社会学201	1・2・3・4 前		2									
社会学202	1・2・3・4 後		2			1						
社会科学論101	1・2・3・4 前		2									
社会科学論102	1・2・3・4 後		2									
社会思想101	1・2・3・4 前		2									
社会思想102	1・2・3・4 後		2									
社会思想201	1・2・3・4 前		2									
社会思想202	1・2・3・4 後		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	教育学101	1・2・3・4 前		2							
	教育学102	1・2・3・4 後		2							
	教育学201	1・2・3・4 前		2							
	教育学202	1・2・3・4 後		2							
	生物科学101	1・2・3・4 前		2							
	生物科学102	1・2・3・4 後		2							
	生物科学201	1・2・3・4 前		2							
	生物科学202	1・2・3・4 後		2							
	生物科学301	1・2・3・4 前		2							
	生物科学302	1・2・3・4 後		2							
	宇宙地球科学101	1・2・3・4 前		2							
	宇宙地球科学102	1・2・3・4 後		2							
	宇宙地球科学201	1・2・3・4 前		2							
	宇宙地球科学202	1・2・3・4 後		2							
	化学101	1・2・3・4 前		2							
	化学102	1・2・3・4 後		2							
	化学201	1・2・3・4 前		2							
	化学202	1・2・3・4 後		2							
	化学301	1・2・3・4 前		2							
	化学302	1・2・3・4 後		2							
	物理学101	1・2・3・4 前		2							
	物理学102	1・2・3・4 後		2							
	物理学201	1・2・3・4 前		2							
	物理学202	1・2・3・4 後		2							
	物理学301	1・2・3・4 前		2							
	物理学302	1・2・3・4 後		2							
	数理科学101	1・2・3・4 前		2							
	数理科学102	1・2・3・4 後		2							
	数理科学201	1・2・3・4 前		2							
	数理科学202	1・2・3・4 後		2							
	数理科学301	1・2・3・4 前		2							
	数理科学302	1・2・3・4 後		2							
	科学論・科学史101	1・2・3・4 前		2							
	科学論・科学史102	1・2・3・4 後		2							
	科学論・科学史201	1・2・3・4 前		2							
	科学論・科学史202	1・2・3・4 後		2							
	総合科目	1・2・3・4 前・後		2							
	総合科目	1・2・3・4 前・後		4							
	教養特殊講義	1・2・3・4 前・後		2							
	教養ゼミナールⅠ	2 通		4							
	教養ゼミナールⅡ	3 通		4							
	教養ゼミナールⅢ	4 通		4							
	教養ゼミナール論文	3・4 通		2							
	英語読解1a	1・2・3・4 前		1							
	英語読解1b	1・2・3・4 後		1							
	英語表現a	1・2・3・4 前		1							
	英語表現b	1・2・3・4 後		1							
	英語リスニング1a	1・2・3・4 前		1							
	英語リスニング1b	1・2・3・4 後		1							
	英語読解2a	2・3・4 前		1							
英語読解2b	2・3・4 後		1								
英語読解・表現a	2・3・4 前		1								
英語読解・表現b	2・3・4 後		1								
英語リスニング2a	2・3・4 前		1								
英語リスニング2b	2・3・4 後		1								
総合英語C	2・3・4 前・後		1								
総合英語T	2・3・4 前・後		1								
英語特殊演習a	2・3・4 前		1								
英語特殊演習b	2・3・4 後		1								
英語会話1a	1・2・3・4 前		1								
英語会話1b	1・2・3・4 後		1								
英語会話2a	1・2・3・4 前		1								
英語会話2b	1・2・3・4 後		1								
英語会話3a	1・2・3・4 前		1								
英語会話3b	1・2・3・4 後		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	英語ライティングa	2・3・4 前		1							
	英語ライティングb	2・3・4 後		1							
	スクリーン・イングリッシュa	2・3・4 前		1							
	スクリーン・イングリッシュb	2・3・4 後		1							
	海外語学短期研修Ⅰ（英語）	1・2・3 休		2							
	海外語学短期研修Ⅱ（英語）	1・2・3 休		2							
	海外語学中期研修Ⅰ（英語）	2・3・4 前・後		2							
	海外語学中期研修Ⅱ（英語）	2・3・4 前・後		2							
	海外語学中期研修Ⅲ（英語）	2・3・4 前・後		2							
	海外語学中期研修Ⅳ（英語）	2・3・4 前・後		2							
	海外語学中期研修Ⅴ（英語）	2・3・4 前・後		2							
	海外語学中期研修Ⅵ（英語）	2・3・4 前・後		2							
	海外語学中期研修Ⅶ（英語）	2・3・4 前・後		2							
	海外語学中期研修Ⅷ（英語）	2・3・4 前・後		2							
	ドイツ語初級基礎Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	ドイツ語初級基礎Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1							
	ドイツ語初級基礎集中	1・2・3・4 後		2							
	ドイツ語初級構造Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	ドイツ語初級構造Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1							
	ドイツ語初級構造集中	1・2・3・4 後		2							
	ドイツ語初級会話Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	ドイツ語初級会話Ⅱ	1・2・3・4 後		1							
	ドイツ語中級総合Ⅰ	2・3・4 前		1							
	ドイツ語中級総合Ⅱ	2・3・4 後		1							
	ドイツ語中級演習Ⅰ	2・3・4 前		1							
	ドイツ語中級演習Ⅱ	2・3・4 後		1							
	ドイツ語中級会話Ⅰ	2・3・4 前		1							
	ドイツ語中級会話Ⅱ	2・3・4 後		1							
	ドイツ語上級演習Ⅰ	3・4 前		1							
	ドイツ語上級演習Ⅱ	3・4 後		1							
	フランス語初級基礎Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	フランス語初級基礎Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1							
	フランス語初級基礎集中	1・2・3・4 後		2							
	フランス語初級構造Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	フランス語初級構造Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1							
	フランス語初級構造集中	1・2・3・4 後		2							
	フランス語初級会話Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	フランス語初級会話Ⅱ	1・2・3・4 後		1							
	フランス語中級総合Ⅰ	2・3・4 前		1							
	フランス語中級総合Ⅱ	2・3・4 後		1							
	フランス語中級演習Ⅰ	2・3・4 前		1							
	フランス語中級演習Ⅱ	2・3・4 後		1							
	フランス語中級会話Ⅰ	2・3・4 前		1							
	フランス語中級会話Ⅱ	2・3・4 後		1							
	フランス語上級演習Ⅰ	3・4 前		1							
	フランス語上級演習Ⅱ	3・4 後		1							
	中国語初級基礎Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	中国語初級基礎Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1							
	中国語初級基礎集中	1・2・3・4 後		2							
	中国語初級構造Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
中国語初級構造Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1								
中国語初級構造集中	1・2・3・4 後		2								
中国語初級会話Ⅰ	1・2・3・4 前		1								
中国語初級会話Ⅱ	1・2・3・4 後		1								
中国語中級総合Ⅰ	2・3・4 前		1								
中国語中級総合Ⅱ	2・3・4 後		1								
中国語中級演習Ⅰ	2・3・4 前		1								
中国語中級演習Ⅱ	2・3・4 後		1								
中国語中級会話Ⅰ	2・3・4 前		1								
中国語中級会話Ⅱ	2・3・4 後		1								
中国語上級演習Ⅰ	3・4 前		1								
中国語上級演習Ⅱ	3・4 後		1								
スペイン語初級基礎Ⅰ	1・2・3・4 前		1								
スペイン語初級基礎Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1								
スペイン語初級基礎集中	1・2・3・4 後		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	スペイン語初級構造Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	スペイン語初級構造Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1							
	スペイン語初級構造集中	1・2・3・4 後		2							
	スペイン語初級会話Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	スペイン語初級会話Ⅱ	1・2・3・4 後		1							
	スペイン語中級総合Ⅰ	2・3・4 前		1							
	スペイン語中級総合Ⅱ	2・3・4 後		1							
	スペイン語中級演習Ⅰ	2・3・4 前		1							
	スペイン語中級演習Ⅱ	2・3・4 後		1							
	スペイン語中級会話Ⅰ	2・3・4 前		1							
	スペイン語中級会話Ⅱ	2・3・4 後		1							
	スペイン語上級演習Ⅰ	3・4 前		1							
	スペイン語上級演習Ⅱ	3・4 後		1							
	ロシア語初級基礎Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	ロシア語初級基礎Ⅱ	1・2・3・4 後		1							
	ロシア語初級構造Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	ロシア語初級構造Ⅱ	1・2・3・4 後		1							
	ロシア語中級総合Ⅰ	2・3・4 前		1							
	ロシア語中級総合Ⅱ	2・3・4 後		1							
	ロシア語中級演習Ⅰ	2・3・4 前		1							
	ロシア語中級演習Ⅱ	2・3・4 後		1							
	インドネシア語初級基礎Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	インドネシア語初級基礎Ⅱ	1・2・3・4 後		1							
	インドネシア語初級構造Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	インドネシア語初級構造Ⅱ	1・2・3・4 後		1							
	インドネシア語中級総合Ⅰ	2・3・4 前		1							
	インドネシア語中級総合Ⅱ	2・3・4 後		1							
	インドネシア語中級演習Ⅰ	2・3・4 前		1							
	インドネシア語中級演習Ⅱ	2・3・4 後		1							
	ロシア語初級基礎Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	ロシア語初級基礎Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1							
	ロシア語初級基礎集中	1・2・3・4 後		2							
	ロシア語初級構造Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	ロシア語初級構造Ⅱ	1・2・3・4 前・後		1							
	ロシア語初級構造集中	1・2・3・4 後		2							
	ロシア語初級会話Ⅰ	1・2・3・4 前		1							
	ロシア語初級会話Ⅱ	1・2・3・4 後		1							
	ロシア語中級総合Ⅰ	2・3・4 前		1							
	ロシア語中級総合Ⅱ	2・3・4 後		1							
	ロシア語中級演習Ⅰ	2・3・4 前		1							
	ロシア語中級演習Ⅱ	2・3・4 後		1							
	ロシア語中級会話Ⅰ	2・3・4 前		1							
	ロシア語中級会話Ⅱ	2・3・4 後		1							
	ロシア語上級演習Ⅰ	3・4 前		1							
	ロシア語上級演習Ⅱ	3・4 後		1							
	海外語学短期研修Ⅰ(ドイツ語)	1・2・3 休		2							
	海外語学短期研修Ⅱ(ドイツ語)	1・2・3 休		2							
	海外語学短期研修Ⅰ(フランス語)	1・2・3 休		2							
	海外語学短期研修Ⅱ(フランス語)	1・2・3 休		2							
	海外語学短期研修Ⅰ(中国語)	1・2・3 休		2							
海外語学短期研修Ⅱ(中国語)	1・2・3 休		2								
海外語学短期研修Ⅰ(スペイン語)	1・2・3 休		2								
海外語学短期研修Ⅱ(スペイン語)	1・2・3 休		2								
海外語学短期研修Ⅰ(ロシア語)	1・2・3 休		2								
海外語学短期研修Ⅱ(ロシア語)	1・2・3 休		2								
海外語学中期研修Ⅰ(ドイツ語)	2・3・4 前・後		2							科目新設(23)	
海外語学中期研修Ⅱ(ドイツ語)	2・3・4 前・後		2							科目新設(23)	
海外語学中期研修Ⅲ(ドイツ語)	2・3・4 前・後		2							科目新設(23)	
海外語学中期研修Ⅳ(ドイツ語)	2・3・4 前・後		2							科目新設(23)	
海外語学中期研修Ⅴ(ドイツ語)	2・3・4 前・後		2							科目新設(23)	
海外語学中期研修Ⅵ(ドイツ語)	2・3・4 前・後		2							科目新設(23)	
海外語学中期研修Ⅶ(ドイツ語)	2・3・4 前・後		2							科目新設(23)	
海外語学中期研修Ⅷ(ドイツ語)	2・3・4 前・後		2							科目新設(23)	
海外語学中期研修Ⅰ(フランス語)	2・3・4 前・後		2								
海外語学中期研修Ⅱ(フランス語)	2・3・4 前・後		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	海外語学中期研修Ⅲ (フランス語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅳ (フランス語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅴ (フランス語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅵ (フランス語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅶ (フランス語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅷ (フランス語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅰ (中国語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅱ (中国語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅲ (中国語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅳ (中国語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅴ (中国語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅵ (中国語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅶ (中国語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅷ (中国語)	2・3・4 前・後		2								
	海外語学中期研修Ⅰ (スペイン語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅱ (スペイン語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅲ (スペイン語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅳ (スペイン語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅴ (スペイン語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅵ (スペイン語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅶ (スペイン語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅷ (スペイン語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅰ (韓国語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅱ (韓国語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅲ (韓国語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅳ (韓国語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅴ (韓国語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅵ (韓国語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅶ (韓国語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	海外語学中期研修Ⅷ (韓国語)	2・3・4 前・後		2								科目新設 (23)
	情報処理基礎	1 前・後		2								
	情報処理応用	1・2 前・後		2								
	スポーツ科学論	1・2・3・4 前・後		2								
健康科学論	1・2・3・4 前・後		2									
スポーツ文化論	1・2・3・4 前・後		2									
体育演習	1 前・後		1									
スポーツ演習	2・3・4 前・後		1									
体育演習	1 休		2									
スポーツ演習	2・3・4 休		2									
小計 (294科目)	—		3	479 434	0	4 3	1 2	0	0	0		
合計 (294科目)	—		3	479 434	0	4 3	1 2	0	0	0		

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	268	0	270	2	292	0	294	
				[0]	[+24]	[0]	[+24]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					

- (注) ・届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎敷地と別地 (電車バス他70分、約 40km) 「その他」算入敷地を校 舎敷地に変更(23) 土地購入に伴う変更 (22)		
	校 舎 敷 地	130,571.50㎡ 130,299.72㎡	0 ㎡	0 ㎡	130,571.50㎡ 130,299.72㎡			
	運 動 場 用 地	149,881.19 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	149,881.19 ㎡			
	小 計	280,452.69㎡ 280,180.91㎡	0 ㎡	0 ㎡	280,452.69㎡ 280,180.91㎡			
	そ の 他	95.81㎡ 664.06㎡ 364.91㎡	0 ㎡	0 ㎡	95.81㎡ 664.06㎡ 364.91㎡			
	合 計	280,548.50㎡ 280,844.97㎡ 280,545.82㎡	0 ㎡	0 ㎡	280,548.50㎡ 280,844.97㎡ 280,545.82㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	人間科学部設置に伴う校 舎完成による変更(22)		
		170,386.37 ㎡ 168,854.36 ㎡ (170,386.37 ㎡) (168,854.36 ㎡)	0 ㎡	0 ㎡	170,386.37 ㎡ 168,854.36 ㎡ (170,386.37 ㎡) (168,854.36 ㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 文学部地理学実習室増加 (23) 情報処理学習補助職員増 加(23) 人間科学部設置に伴う改 修による変更及び教育研 究用コンピュータシステム更新に 伴う情報処理端末室増加 (22)		
	183室 194室	116室 112室	100室 99室 58室	40 35室 (補助職員 11 9人)	7室 (補助職員 2人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	人間科学部 心理学科			14	室			
	人間科学部 社会学科			14	室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での 共用分 機械・器具 32,925点 32,953点 33,987点 [32,925点] [32,953点] [33,987点]
	人間科学部 心理学科	13,000 [4,700] (11,997 [4,450]) (11,906 [4,428]) (12,100 [4,400])	129 [53] (120 [50])	10 [10] (9 [9])	100 (92) (90)	32,925 32,953 33,987	5	
	人間科学部 社会学科	12,500 [4,500] (10,872 [4,024]) (10,715 [3,986]) (10,900 [4,000])	124 [51] (109 [45]) (108 [45])	10 [10] (10 [10]) (9 [9])	90 (85) (81) (80)	(32,925) (32,953) (33,987)	(5)	標本 5点 [5点]
	計	25,500 [9,200] (22,869 [8,474]) (22,621 [8,414]) (23,000 [8,400])	253 [104] (229 [95]) (228 [95])	20 [20] (19 [19]) (18 [18])	190 (177) (171) (170)	32,925 32,953 33,987 (32,925) (32,953) (33,987)	5 (5)	「図書」「視聴覚資 料」「機械・器具」実 績数へ修正(23) 「図書」「視聴覚資 料」「機械・機器」 実績数へ修正(22)
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体	
	25,471.00㎡ 25,654.00㎡	1,945		2,379,028				
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
	17,229.91 ㎡	テニスコート 3面			多目的フィールド 1面			

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分		開設年度	完成年度	区 分		開設前年度	開設年度	完成年度	「設備購入費」 実績数へ修正 (22)		
		教員 1 人 当り研究 費	心理学科	380 千円	380 千円	図書 購入 費	心理学科	1,481 千円	518 千円	2,073 千円			
			社会学科	380 千円	380 千円		社会学科	1,332 千円	889 千円	3,554 千円			
		共同研究 費	大 学 全 体	161,673 千円	161,673 千円	設備 購入 費	心理学科	49,706 千円 48,710	1,000 千円	1,000 千円			
	社会学科						22,320 千円 15,790	300 千円	300 千円				
	学生 1 人当 り	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次						
	心理学科	1,302 千円	1,042 千円	1,042 千円	1,042 千円	— 千円	— 千円						
	社会学科	1,202 千円	942 千円	942 千円	942 千円	— 千円	— 千円						
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入、等										

- (注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成 23 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	専修大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	取定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部一部								神田校舎 東京都千代田区神田神保町三丁目8番地1	
経済学科	4	480	—	1,960 1,980	学士(経済学)	1.16 1.18	昭和24年度		
国際経済学科	4	200	—	800	学士(経済学)	1.15	平成8年度		
法学部一部								生田校舎 神奈川県川崎市多摩区東三田二丁目1番地1	
法律学科	4	550	—	2,220 2,230	学士(法学)	1.15 1.19	昭和24年度		
政治学科	4	150	—	600	学士(政治学)	1.17 1.16	平成18年度		
経営学部									
経営学科	4	530	—	2,180 2,210	学士(経営学)	1.20 1.24	昭和37年度		
商学部一部									
マーケティング学科	4	440	—	1,820 1,850	学士(商学)	1.21 1.22	昭和40年度		
会計学科	4	220	—	840 820	学士(商学)	1.20 1.18	昭和43年度		
文学部									
日本語学科	4	70	—	140 70	学士(文学)	1.16 1.20	平成22年度		
日本文学文化学科	4	110	—	220 110	学士(文学)	1.24 1.18	平成22年度		
英語英米文学科	4	140	—	560	学士(文学)	1.22 1.24	昭和41年度		
哲学科	4	70	—	140 70	学士(文学)	1.16 1.40	平成22年度		
歴史学科	4	130	—	260 130	学士(文学)	1.11 1.10	平成22年度		
環境地理学科	4	50	—	100 50	学士(文学)	1.23 1.20	平成22年度		
人文・ジャーナリズム学	4	90	—	180 90	学士(文学)	1.29 1.42	平成22年度		
日本語日本文学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	昭和41年度		平成22年度より学生募集停止
人文学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	昭和41年度		
心理学科	4	—	—	—	学士(文学)	—	平成8年度		

既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地
ネットワーク情報学部 ネットワーク情報学科	4	230	—	940 950	学士（情報学）	1.17 1.18	平成13年度	
人間科学部 心理学科	4	70	—	140 70	学士（心理学）	1.11 1.17	平成22年度	
社会学科	4	120	—	240 120	学士（社会学）	1.25 1.40	平成22年度	
経済学部二部 経済学科	4	100	—	500 550	学士（経済学）	1.21 1.08	昭和24年度	
法学部二部 法律学科	4	150	—	700 750	学士（法学）	1.06 1.09	昭和24年度	
商学部二部 マーケティング学科	4	100	—	500 550	学士（商学）	1.16 1.17	昭和40年度	
大学の名称	石 巻 専 修 大 学							備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地
理工学部 基礎理学科	4	65	3年次 8	276	学士（理学）	0.61 0.66	平成元年度	宮城県石巻市南境 新水戸1番地
機械工学科	4	45	3年次 8	196	学士（工学）	1.23 1.32	平成元年度	
情報電子工学科	4	45	3年次 8	196	学士（工学）	0.98 1.03	平成元年度	
生物生産工学科	4	45	3年次 8	196	学士（工学）	1.13 1.14	平成元年度	
経営学部 経営学科	4	240	3年次 35	1,030	学士（経営学）	1.06 1.22	平成元年度	

大学の名称	専修大学北海道短期大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入 定 学 員	取 定 容 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
みどりの総合科学科	2	— 80	—	160	短期大学士（農学）	0.63	平成18年度	北海道美唄市字美唄1610-1	
商経社会総合学科	2	— 120	—	240	短期大学士（経済学）	0.7	平成18年度		

平成23年度より学生募集停止

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

（専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）

- ・届出書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程）の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。